

1 バックジュツ末

2 純度試験の項を次のように改める。

3 純度試験

- 4 (1) 重金属 (1.07) 本品1.0 gをとり、第3法により操作
5 し、試験を行う。比較液には鉛標準液2.0 mLを加える(20
6 ppm以下)。
- 7 (2) ヒ素 (1.11) 本品0.40 gをとり、第4法により検液を
8 調製し、試験を行う(5 ppm以下)。
- 9 (3) ソウジュツ 本品2.0 gをとり、ヘキサン5 mLを正確
10 に加え、5分間振り混ぜた後、ろ過し、ろ液を試料溶液とす
11 る。この液につき、薄層クロマトグラフィー (2.03) により
12 試験を行う。試料溶液10 μ Lを薄層クロマトグラフィー用シ
13 リカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次にヘキ
14 サン/アセトン混液(7 : 1)を展開溶媒として約10 cm展開し
15 た後、薄層板を風乾する。これに噴霧用4-ジメチルアミノ
16 ベンズアルデヒド試液を均等に噴霧し、100 °Cで5分間加熱
17 するとき、 R_f 値0.3~0.6に緑色~灰緑色のスポットを認めな
18 い。
- 19